

マテリアルバンク株式会社 Dear Time事業部について

廃棄物を大きく分類すると、産業廃棄物(事業活動に伴って発生する廃棄物)と一般廃棄物(主に家庭から出る廃棄物)に分けられますが、当事業部では主に一般廃棄物の処理及びそれに伴う様々なサービスを提供しています。

例えば引越ゴミや大掃除、家や倉庫の片付けなどは勿論最近では遺品整理、生前整理の依頼も増えています。

一般のお客様をはじめ、不動産業、解体業、住宅業、弁護士、引越業者等様々な方からお問い合わせを頂いています。

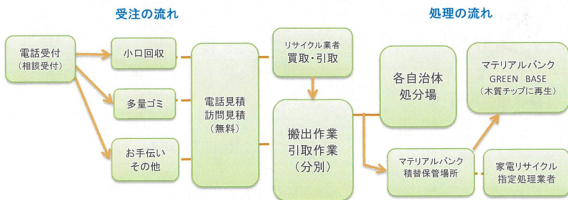
～家庭ごみの処理方法について～

家庭ごみ(一般廃棄物)の処分は 廃棄物処理法に基づき、各地方自治体によってそれぞれ定められています。処理方法については各地域により基準、料金、サービス等が異なりますので、お住まいの自治体の窓口やHP等で確認出来るだけそういった公共サービスを利用した方が費用的にはメリットがあります。

可燃ゴミ・不燃ゴミ・資源ゴミなど	<ul style="list-style-type: none"> ●ごみステーションへ収集に出す
粗大ゴミ・引越ゴミ・多量ゴミ・事業系一般廃棄物・自治体で処分できないもの	<ul style="list-style-type: none"> ●直接処分場へ持込か(要予約)、別戸収集の申し込みをして、回収に来てもらう。 ※戸別回収は粗大ごみ処理券を購入して予約を取り、ゴミに貼り付けて指定場所及び時間に出す ※一部利用できないエリアがありますのでご注意ください ●学校や地区の廃品回収、量販店やスーパーに設置してある回収ステーション(使用済み乾電池、蛍光灯、食品容器等)古紙業者が設置している回収ステーションを利用する。 ※広場で無料家電回収の営業をしているのを見かけます。業者は廃棄物だけでなく有価物として取り扱っているという名目で古物商として営業しているようですが、合法とは言えないと思います。無許可の回収業者も同様、利用する場合はあくまで自己責任を負うと理解した方がよいでしょう。
資源ゴミ(空き缶、紙類、衣類)	
新品・未使用品・再販可能なもの(家電製品は製造から5年以内)	<ul style="list-style-type: none"> ●リサイクルショップに買い取ってもらう。 ●友人、知人に引き取ってもらう

～様々な事情からそういった処分が難しい方へ～

上記①、②の公共サービスを利用する方法、③や④のそれぞれの業者や自分で処分する方法が様々な事情(暇がない人手がない、遠方に住んでいるので出来ないなど)で困難な方の為に 片付けのお手伝いから委託作業までサポートサービスを弊社をはじめとする、民間の許認可業者が請け負っています。



～費用について～

基本的に掛かる費用としては、①引取る車両の運賃 ②作業費(人件費) ③処分費 ④オプションの合計です。作業内容や条件、処分する物によって掛かる費用は前後するため、詳しい料金については無料見積りをお勧めします。

① 引取車両運賃	+	② 作業費	+	③ 処分費	+	④ オプション料金
引取場所までトラックが直接入れるか 処分品を引取るのに何車が何台いるか		何名作業員が必要か 何時間掛かるか				特殊作業・特殊物など

～家電リサイクル法について～

家電リサイクル法により、テレビ、冷蔵庫及び冷凍庫、洗濯機及び乾燥機、エアコンの4品目はリサイクル券を郵便局の窓口で購入し、指定リサイクル業者へ持ち込み、処分するように定められています。

～買取について～

買取可能なものは、出来るだけ買い取り費用を軽減します。

買取の基準は、リサイクルショップなどで再販が出来るもの(付加価値のあるもの、未使用品、きれいなもの)家電製品は製造から5年以内のもの、骨董や美術品などは専門の業者が別途見積査定をします。

～オプションサービスについて～

- ①ハウスクリーニング
- ②エアコン取外し工事、電気工事
- ③解体から内装工事、外構工事(庭木の剪定、伐採等)、建築関係全般
- ④家具の移動等、引っ越し作業

お住まいに関する様々なサービスを行っておりますので、何なりとご相談ください。
不動産、動産の取り扱い等にも対応いたします。 **もちろん見積もりは全て無料です。**

～おわりに～

家庭ごみを片付けるのは、案外時間と手間が掛かる作業です。

最近では引越ゴミや家財整理の他に生前整理や遺品整理の依頼が増え、お客様のご要望も多様化し、生活や社会環境が廃棄物にも反映しているように感じます。

弊社は廃棄物を取り扱う会社として、法令の遵守とリサイクルの推進を掲げていますが、リサイクルをすることは必ずしも費用的にはメリットがあるとは限りません。

廃棄物の処分をするにあたって、ご理解の上それぞれの状況や事情に合った選択を責任を持って行ってください。

- * 岡山市役所 環境局環境事業課
086-803-1297 <http://www.city.okayama.jp>
- * 倉敷市役所リサイクル推進部一般廃棄物対策課
086-426-3375 <http://www.city.kurasiki.okayama.jp>
- * 家電リサイクル券センター
0120-319640 <http://www.rkc.aeha.or.jp>

マテリアルバンク株式会社
ディアタイム事業部
岡山市北区大内田1310
☎0120-305-613
www.materialbank.co.jp

～マテリアルバンク(株)業務部について～

主に産業廃棄物の収集運搬業務とその付属サービスを行っています。

電話、FAX、メール等に頂いたご依頼から配車手配をし、各現場や工場、事業所、店舗等に回収に向います。

- * 現場に応じた様々な許認可車両
- * 廃棄物や作業工程に応じたバックカン等ツール類
- * 収集に向うドライバーも必要な資格を有しています。(移動式クレーン、玉掛、フォークリフト、重機など)

付属サービスとして、建築現場等では仮設トイレやフェンス、地鎮祭や見学会の手配まで行っています。
住宅メーカーや工務店のお客様にとって様々な業務手配が簡素化できるようになっています。

一般廃棄物処理業	岡山市 第4096号/倉敷市 第124号
一般貨物自動車運送業	中国自貨 第171号
古物商	岡山県 第721120016812号
産業廃棄物処分業	倉敷市 第10020016043号
産業廃棄物収集運搬業	岡山県 第3303016043号/岡山市 第8310016043号
	倉敷市 第10010016043号/鳥取県 第3104016043号
	愛媛県 第3805016043号/広島県 第03400016043号/香川県 第03709016043号